

時報
RORDS
BURG
JAPANESE
TIMES
NO 39

ロズバーク
日本
知事
十月九日
金曜
カサ
カサ
カサ

英獨兩國の捕虜問題

軍事捕虜を鎖を繋ぐは
英國が先例を作つたと

(倫敦ハロロ發) 獨逸放送は
本日より英國軍人捕虜を盡く
鎖を繋いだと發表した。この戦時
捕虜を虐待に就き獨逸側の口實
は英國の獨逸軍人捕虜待遇と
同様に分せしものと云ひ次の如
く説明した。

英國が佛領シロピトを奇襲
せし時獨逸軍人が鎖を繋ぐ
ておた。乃で獨逸が英國に之を
抗議したが英國は不誠意の回答
した。英國が他に對して正當と認
めた方法を以て獨逸は英國人を待遇

するの外無し

十月九日の世界

(露) スターリンград攻勢緩和
し獨逸軍は冬籠りの支度を
始めたと英國軍事通信が發表した。

(濠) 英國と際通信は日本大
艦隊並に空軍がソロモン群島
ワカナル基地に上陸敢行傳ふ

(米) 米國鑛夫組合はC-I-Oと絶
縁してC-I-O創立者ジョン・
ルイスと行動を共にすと發表

(日) 日本軍はアスカ領アリニシ
ヤン群島基地をキスカ島の
みに集注した。

(濠) ニニギニア密林に籠つた
日本兵尚ほ所在不明又濠洲軍
は長途中止停屯中と報ず

(獨) ノルウエーに蜂起した反
獨分子を一掃する為の武断
政治にて彈壓中である

(米) 陸軍當局は十八歳以上の
壯丁即時徵集の要あるを高調

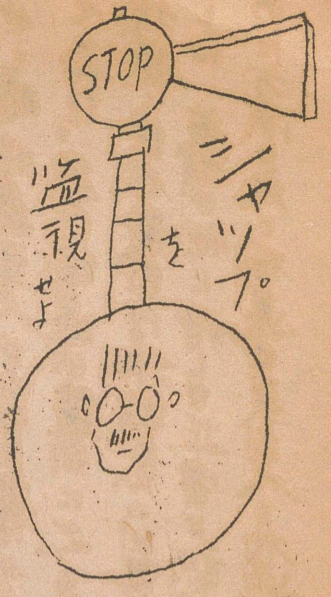
して率府は慎重に検討中である。
英) 伯海沖で先月ロホートの犠
牲となつた英國軍用船長は二
十四名を失つたと發表した。

ロズバークインターシメントキャンフ
病院(第三收容所)
入院患者報告 十月四日現在

- 一 血圧亢進症
- 二 心臓病及動脈瘤
- 三 肝臓硬化症
- 四 舌 瘡
- 五 十二指腸潰瘍
- 六 大腸炎
- 七 食物中毒症
- 八 疥 癬
- 九 蟲様突起炎并に腹膜炎
- 十 腰部 痛
- 十一 神経衰弱症性脳炎
- 十二 肝臓腫
- 十三 關節炎ロイマチス
- 十四 肺 結核
- 十五 流行性寒胃
- 十六 外傷
- 十七 梅毒
- 十八 腎臟炎(慢性)
- 十九 毒虫刺傷
- 二十 合計

病 院 より
△入院 中嶋菊太郎(富山)
△退院 村田實(山口)
林野重照(奈良)
○空航不足 につきお持ちの方は
至急治療所までお届け下さい。
第四佛敎研究會
十月九日(金)夜七時より
講 師 吉住浩巖師
「釋尊の出生に就て」
○拾叢物 昨日手袋つ拾のし者あ
り時報社内保管中
布哇 便り
△流浪者狩り
ホルン、警察署探偵部の山田久司
ササエント指揮下に行はれたる流浪
者狩りは精力不足向題の解決に
資する為にもなり既に狩り果めた
者の内千二百五十人に就職の世話を
おしたりと

日本赤十字社よりお示を
頂いて 古宮本風謹詠
おほみくみ此の砂地にもおほみかり
緑茶香る 今日の日々に



本日のエルパン、タイムス社説は左
の如く論ず

日本人に何事の起リレ乎日本
人は餘まり横がり過ぎたと認めて
引込めつ、あるの乎、又は未だ知り
ざる方面へ一撃を加へんとするの事
彼等は既にアリウシヤンの二鳴
から逐ひ出さる、又ニウギニアにて
も退却して、ある、

彼等はソロモン島から米國海兵
を逐拂はんとして失敗した、
ジャツスは、奸譎な国民である、

其小は既に五十年間米國民中
にて優秀なる集合體と建設せ
ることにより、證せらる、

之を心に止めて將に何事か激烈
なることの起るかを視るべきである、
若しジャツスは敗北に瀕してゐる

なごとも考へたらば其小は愚也
ある、彼等は用戰の始めに、持て
餘すすばかりに多くを掴み取つ
た、

従つて供給線維持に困難なこ
ともあらう、或は又ソロモン戰
争に類立との價値ありとして、全
艦隊を基揚げて戦ひ來ることの有
り得るも明白である、其小あら
は、戦争は我等の豫期よりも早
く終るであらう、

其向我等は疑と警告戒とを以て
日本の行動を監視すべきである、

鈴蛇退治の一幕

高原の秋漸く深く空は煤として星瞬
く昨夕八時第十中隊第二察合階段
前の石疊の上で何を感じ違ひしたるか
一足の鈴蛇がガングーもどきに坐禪
を組んだものだ、そうとは知らぬ三
尉君が何心なく踏むと一刹那鈴
蛇君は尻尾を立て、七つの警告鈴
サラ／＼と振る、日ノラ鈴蛇は常
持つて來い、やれ鉄棒はと全察が総

勳員鈴蛇の勢に各まゝして一旦階段下へ這
ひ込んだが多勢に無勢と多く捕つた、軍曹
殿先が首貫檢に出張して尻尾の鈴を押収
する、氣の毒い連中は谷向を窺ても捕つたやう
是も料理にとりか、つたが今朝は骨も皮も無い、



英語だより (五六)
蚊は姿をかした
やうだが、蚊はまだ食ひつく、(三)そして蟻も
まだある、(四)今日、食事中に、テーブルに澤山あるた
(五)ある中隊の事務所には、オットの空箱が吊るし
てある、(六)それ、キャンデーだのビスケットが入れ
てある、(七)蟻共が上つて來て、彼等(事務所の人達)が
食べる以前に、平らげる豫防で、すばらしい
發明だ、(八)妙案には、敬服の外はない、(九)ビスケット
といへば、少し送つてお呉れママ、(十)ビール
を飲まないでね、(十一)蚊がいないから、

(1) Mosquitoes seem to have
disappeared. (2) But flies
still bite us. (3) And we have
still ants. (4) We found lots
of them on a dining table
while we were eating today.
(5) In the office of a compa-
ny, they hang an empty oats'
box. (6) And they put candies
or biscuits in it. (7) It is
a splendid device to prevent
ants from coming up and eat-
ing 'em up before they (office
guys) eat 'em up. (8) I cannot
help but admire ingenuity.
(9) Speaking of biscuits,
send me some, mama. Now, I've
stopped drinking beer. (10)
coupons right now.)

第二大隊の人名録

第五中隊 第七察小

- 廣島縣 古生美男 鞍掛黄市
- 山本一行 大濱 太
- 草尾雄五郎 岡田次郎
- 田中哲初 小林庄一
- 山田繁喜 濱田勘五郎
- 向谷助太郎 花房巳之助
- 兔出多生
- 東京市 吉住浩巖 栗田安良
- 福島縣 松本英左衛門 吉田 信
- 新潟縣 鹿島米藏
- 山口縣 走邊真一 中川竹次郎
- 森藤定人 松田利吉
- 中原文太郎
- 熊本縣 高橋秀喜 米崎五太郎
- 有働一二
- 島根縣 山根光臣
- 滋賀縣 外川利一
- 沖繩縣 金城珍榮
- 愛媛縣 田中一明
- 福岡縣 小坂 善